

図書館員のひみつの本棚 第 215 回

今月は新しい本からご紹介します。

『ルビーの一步 私たちすべての問題』

ルビー・ブリッジズ／著 千葉 茂樹／訳 あすなろ書房 2024年 ¥1300(税別) 31

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年★★★★ 中学生★★★★

高校★★★★ 一般☆☆☆

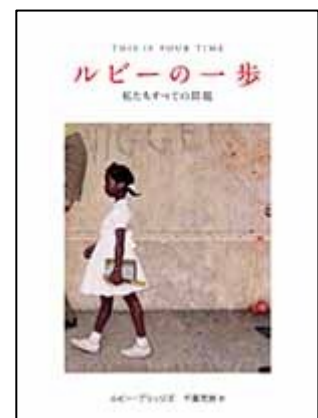
(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

1960年アメリカ、ひとりの少女が小学校に入学しました。名前はルビー・ブリッジズ、6歳。彼女は小学校で新しい友達ができるのを期待していましたが、彼女を待ち受けていたのは、彼女が学校に通うことに反対し罵声を浴びせる大人たちと、たったひとりで授業を受ける教室でした。その理由は彼女の肌の色だけ。彼女は白人が通う小学校に初めて入学した、たったひとりの黒人だったのです。

<子どもに手渡す時のポイント>

本書はショッキングな内容ですが、簡潔で冷静な文章は、読者を勇気づけ、希望を感じさせてくれます。表紙はノーマン・ロックウェルがルビーを描いた有名な絵『私たちすべての問題』の一部が使用されており、この原画はオバマ大統領の在任中、一時期ホワイトハウスに飾られていたそうです。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。